

（工業専門課程 情報ライセンス科（4年制） 1年次）									
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時間数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択					講義	演習	実験・実習・実技
○			コンピュータ概論Ⅰ	コンピュータの動作原理を学ぶ事を目的とする。コンピュータのハードウェアに関する知識および、基礎となる数学的知識について学ぶ。	1通	263	○	△	△
○			プログラム設計	ソフトウェアの作成の際の設計について学ぶ事を目的とする。代表的なアルゴリズムを学習し、新たな課題に対してアルゴリズムを作成する能力を身につける。	1通	97	○	△	△
○			プログラム言語Ⅰ	プログラム言語を基礎から学ぶ。文法の学習や、サンプルプログラムを利用して、検定取得を目指す。	1通	173	○	△	△
○			パソコン実習	主にEXCELを利用してパソコン全般の利用方法について実習を通して学習する。	1通	34	△		○
○			ビジネスマナー	社会人として必要とされる基本的なマナー（ビジネスマナー）について講義と実習を通して学習する。	1通	16	△		○
○			ヒューマンスキル実習	人間関係の形成を中心に、積極性、協調性などいわゆる人間性と言われる能力を高めるエクササイズを実施する。	1通	12	△		○
○			プログラム言語Ⅱ	プログラム言語を基礎から学ぶ。文法の学習や、サンプルプログラムを利用して、検定取得を目指す。	1後	95	○	△	△
○			情報処理技術者試験演習	情報処理技術者試験の各区分の試験対策として問題演習および解説を行う。	1通	173	△	○	
○			就職実務	社会の構造、企業の構造など、社会人にとって基本的な素養を学習し、就職活動の具体的な進め方について学習・演習する。	1後	47	○	△	
○			一般常識	SPIと呼ばれる、数学的問題演習を通して、技術者として必要となる数学的問題解決能力を身につける。	1後	12	△	○	
○			総合学習（HR・各種行事）	各種行事の企画や運営を通して主体性を育み、コミュニケーション力を高める。	1通	47	△		○
○			ヒューマンスキル実践	学生が主体となってイベントを企画・運営し、人間性の向上を図る。	1後	78	△		○
○			プログラミング実習	実際にプログラミングを行っている企業の方から、基本的なシステム設計の手法を学び、簡単なプログラムを制作する。	1後	20	△		○
○			データベース言語	データベースの基礎知識及び、言語について学習し、データベースを利用するための基本的な能力を身につける。	1後	30	△		○
○			志学Ⅰ	キャリア教育の実現の鍵は専門能力および発揮できる力（人間性）であることを知り、永久戦力を目指す上での自己のあり方を考える。	1前	20	○	△	△

サイバー大学授業科目

○			スタディスキル入門	eラーニングで必要とされる、基本的な学習技術（スタディスキル）を身につけ、「自ら学び続ける力」の基礎を養う。	1前	24	○	△	△
○			基礎英語Ⅰ	日常的な場面において頻出する基本的な英語（表現）を学習する。文章や口頭で簡単なやり取りをすることができる英語スキルを身につける。	1前	21	○	△	△
○			基礎英語Ⅱ	一般的に職場で日常的に見られるような場面において、文章や口頭でコミュニケーションできる英語能力を身につける。	1後	19	○	△	△
○			ITのための基礎知識	ITの基礎知識から、情報の量や単位、情報の品質に直結する通信の速度や画像の量的表記方法等、一般社会人に求められる社会基盤としてのITに関する活用知識を習得する。	1後	50	○	△	△
合計				単位時間	1,231 時間				

(工業専門課程 情報ライセンス科 (4年制) 2年次)									
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時間数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択					講義	演習	実験・実習・実技
○			プログラム言語Ⅱ	プログラム言語を基礎から学ぶ。文法の学習や、サンプルプログラムを利用して、検定取得を目指す。	2前	107	△	○	△
○			Web制作実習	HTMLについて、その構造、文法を学ぶ事で、これらの言語を用いた文書作成方について講義と実習により学習する。	2前	50	△		○
○			プレゼンテーション実習	業務で主に使用されているプレゼンテーションソフトの利用技術を習得し、資格取得を目指す。	2通	97	△		○
○			アプリケーション制作実践	卒業を前に、在学中の知識・技術を使用した作品を制作する。	2後	115	△		○
○			プログラミング実習	実際にプログラミングを行っている企業の方から、基本的なシステム設計の手法を学び、簡単なプログラムを制作する。	2後	30	△		○
○			就職実務	社会の構造、企業の構造など、社会人にとって基本的な素養を学習し、就職活動の具体的な進め方について学習・演習する。	2通	82	△	△	○
○			情報処理技術者試験演習	情報処理技術者試験の各区分の試験対策として問題演習および解説を行う。	2通	189	△	○	
○			データベース言語	データベースの基礎知識及び、言語について学習し、データベースを利用するための基本的な能力を身につける。	2通	110	△	△	○
○			文書読解基礎	日本経済新聞を活用して文章読解能力の向上や、業界動向の理解を深める。	2前	22	△		○
○			コンピュータ概論Ⅱ	基本情報技術者試験の午前免除を受けるための試験対策を演習を通して行う。	2前	15	△	○	
○			志学Ⅱ	感化力(よい影響を受ける力)、考える力(「知行合一」を高める力)、伝える力(想いを言葉に変える力)などを学び、志を立てるために必要なことを学習する。	2前	22	○	△	△
○			総合学習(HR・各種行事)	各種行事の企画や運営を通して主体性を育み、コミュニケーション力を高める。	2通	103	△		○

サイバー大学授業科目

○			中級英語Ⅰ	身近な事柄について言及するための基本的な文や表現を学習する。(中級の英語力を伸ばす)学習した文や表現を用いて、文章や口頭でコミュニケーションを行うことのできるスキルを身につける。	2後	16	○	△	△
○			プロジェクトマネジメント入門	プロジェクトマネジメントの入門編として、プロジェクトという活動の特徴と、それをマネジメントする際の基礎的知識を体系的に学ぶ。	2前	51	○	△	△
○			スタディスキル実践	「スタディスキル入門」で作成した各自の学修プランを再確認し、卒業および卒業後の目標に向けた、現時点での新たな学修プランを作成し、より実践的かつ双方向的な演習を行う。	2後	26	△	○	△
○			インターネット入門	本科目では、インターネットが誕生するまでの歴史を通じて、情報の表現方法や伝送技術の基礎を理解する。次いで、インターネットを構成する機器(クライアント、サーバ、ルータ等)が果たしているそれぞれの機能を学ぶ。	2前	51	△	○	△
○			キャリア入門	社会人基礎力(「前に踏み出す力」、「考え抜く力」、「チームで働く力」)を中心に考察して、大学で学ぶことの意義の再確認と自身のキャリア設計を考える機会を提供し、新しいビジネスプロデュース力を身につけるための考え方を習得する。	2後	26	○	△	△
合計				単位時間		1,112	時間		

(工業専門課程 情報ライセンス科(4年制) 3年次)									
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択					講義	演習	実験・実習・実技
	○		Security+	情報セキュリティを実施していくのに最適な知識とスキルを講義と実習を通して学習する。	3通	106	△		○
	○		DBA I	データベースの応用的な管理手法について学び、実習を通して実践的な技術を身につける。	3通	106	△	△	○
	○		CCNA	ネットワークのより深い応用知識について、高度な講義と実技による実習を通して学習する。	3通	106	○	△	△
○			SPI	基礎学の問題演習を通して、社会人として必要な知識を身につける。	3通	28	△		○
○			文章読解	新聞記事などを活用して文章読解能力や、プレゼンテーション能力を身に付ける。	3通	31	△		○
○			就職実務	社会の構造、企業の構造など、社会人にとって基本的な素養を学習し、就職活動の具体的な進め方について学習・演習する。	3通	54	△	○	
○			総合学習(LHR・各種行事)	各種手続きや伝達事項を行ったり、クラス内での親睦を図る。	3通	95	△		○

サイバー大学授業科目

○			インターネット技術 I	インターネット通信を実現する基礎技術と技術的特徴について、またインターネット通信技術の階層構造や、各階層の原理や特徴について講義する。	3前	55	○	△	△
○			企業経営入門	企業経営に必要な基本的知識を学ぶ。具体的には、株式会社の仕組み、資金調達の方法、財務諸表の読み方、管理会計、経営戦略、マーケティング、組織のマネジメント、人的資源管理、内部統制とITリスク、技術経営、ベンチャー企業の特性と成功・失敗事例などについて説明する。	3前	55	○	△	△
○			ITプロジェクトマネジメント講義	情報システム開発プロジェクトにおける計画立案から要件定義、開発に至る一連のプロセスの実務的な基礎知識を習得する。	3前	55	○	△	△
○			ビジネス法務入門	ITビジネスにおいて避けては通れない知的財産に関わる法知識や情報法領域、消費者関係法についても、基礎的な知識習得を目指して網羅的に学ぶ。	3前	55	○	△	△
○			ITプロジェクトマネジメント演習	情報システム開発のプロジェクトをケーススタディ形式で模擬体験する。システム開発プロジェクトの上流工程から下流工程までを一貫して体験することによって、実務的なシステム開発プロジェクト計画書を作成できるようにする。	3後	55	△	○	△
○			リスク管理と監査	個人情報漏洩など昨今の情報セキュリティにおけるリスク問題をとりあげて、組織における情報資産の管理の重要性について理解を深める。	3後	55	○	△	△
○			経営戦略	経営戦略のフレームワークを学習する。特に、競争環境の変化が激しく、さまざまなプレイヤーが企業の経営に影響を与えると言われる今日に即した、実践的経営戦略を学ぶことを狙いとする。講義を通じ、定説的な知識を習得するだけでなく、経営戦略論の概念や発展的なフレームワークを使って、受講者が企業の戦略やビジネスモデルを文章や図示により論じられるようになることをゴールとする。	3後	55	○	△	△
○			情報セキュリティマネジメント入門	情報セキュリティ分野に残された課題やテーマを取り上げ、議論やレポート作成などを通して情報セキュリティというものの本質を理解することを目指す。	3後	55	△	○	△
○			中級英語 II	職場環境においてよく用いられる英語表現を学習する。職場で日常的に見られるような場面において、文章や口頭でコミュニケーションできる能力を身につける。職場で経験する具体的な状況について、簡単な言葉で描写できるよう訓練する。	3前	55	△	○	△
合計					単位時間	809 時間			

(工業専門課程 情報ライセンス科 (4年制) 4年次)									
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時間数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択					講義	演習	実験・実習・実技
○			システム構築技術Ⅰ	LinuxOSの基礎知識を学び、実習を通して導入・運用・管理方法を学習する。	4前	80	△	△	○
○			システム構築技術Ⅱ	LinuxOSの基礎知識を学び、実習を通して導入・運用・管理方法を学習する。	4後	80	△	△	○
○			就職実務	社会の構造、企業の構造など、社会人にとって基本的な素養を学習し、就職活動の具体的な進め方について学習・演習する。	4前	38	△	○	
○			総合学習 (LHR・各種行事)	各種手続きや伝達事項を行ったり、クラス内での親睦を図る。	4通	10	△		○

サイバー大学授業科目

○			コーポレート・ファイナンス	企業における資金の調達・運用、設備投資等に関して包括的に学び、理論を正確に理解した上で、その応用力を身につける。	4前	60	○	△	△
○			ビジネス法務入門	初歩的な法律概念の理解からビジネスを進めるうえで必須となる法的思考力や法的知識の獲得までを目標とする。	4前	60	○	△	△
○			ITプロジェクトマネジメント演習	情報システム開発のプロジェクトをケーススタディ形式で模擬体験する。	4前	60	△	△	○
○			経営戦略	経営戦略論の概念や発展的なフレームワークを使って、受講者が企業の戦略やビジネスモデルを文章や図示により論じられるようになる。	4前	60	○	△	△
○			AIアルゴリズム	人工知能(Artificial Intelligence 以下、AI)は、人間の知能の働きをモデル化し、コンピュータ上に実現することを目標とする。	4前	60	○	△	△
○			リスク管理と監査	個人情報漏洩など情報セキュリティにおけるリスク問題をとりあげ、組織における情報資産の管理の重要性を学ぶ。	4後	150	△	△	○
○			ゼミナール	ビジネスコース (ITマネジメント・起業経営・ネットビジネス) の教員が提示するテーマの入門的テキスト・専門書・解説論文などを取り上げ輪講を行う。	4後	150	○	△	△
合計				単位時間	808 時間				